

めざす子どもの姿 : 輝く よっかいちの子ども

「第3次四日市市学校教育ビジョン」

めざす教師の姿

教育への情熱を持ち、豊かな人間性を備え、自己相互研鑽を積み、  
確かな教師力を持った教職員を目指します。

教育支援課

四日市市教育委員会 教職員研修講座

基本研修

各担当者研修

専門研修

ライフステージ別研修  
教科等研修  
領域等研修  
重点教育課題研修

特別研修

アカデミック・社会研修  
夏季教育セミナー

「教師力向上のために」等を  
活用した研修の推進

- ・ライフステージ(若手・ミドルリーダー・ベテラン)や職務に応じた教員研修の充実
- ・OJTを含む校内外研修と、校外研修を関連させた効果的な研修
- ・三重大学や企業・JAXA等との連携による校内外研修の充実

出前研修の推進

- ・ICTの活用による授業改善
- ・初任者研修や若手教員研修対象校への訪問支援

研究事業の推進

- ・教育課題に対応した研究の推進(課題研究)
- ・研究成果の全市への普及

基本目標1 確かな学力の定着 ③ ICTを活用した教育の充実・発展  
基本目標4 学校教育力の向上 ② 教職員の資質・能力の向上  
⑤ 特別支援教育の充実

「第3次四日市市学校教育ビジョン」

# 1 研究事業

## ○ 課題研究

	主 題	研 究 内 容 の 概 要
1	<p>(案)</p> <p>小学校音楽科の表現領域「音楽づくり」の活動が活性化する指導に関する研究</p> <p>— タブレット PC を補助的に活用しながら —</p>	<p>小学校音楽科の表現領域は、「歌唱」「器楽」「音楽づくり」の3分野で構成されている。平成26年11月、国立教育政策研究所は、「教師にとって指導が難しい内容となっており、『音楽づくり』の授業が必ずしも効果的に行われていない状況が散見される」としている。</p> <p>本研究では、6年生「和音の音で旋律づくり」の学習において、音楽づくりの活動の活性化をねらう。具体的な手立てとして、①日々の授業の中で、音楽づくりの土台となるメロディー・リズム・和音などをバランスよく身につける②タブレット PC の補助的活用をし、その有効性を検証する。</p>
2	<p>(案)</p> <p>中学校外国語科における「話すこと[やり取り]」の能力を高める研究</p> <p>— スキット作りを手がかりに英語での会話を活性化させるために —</p>	<p>生徒にとって興味・関心の高い日常的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解し、これらを活用して表現したり伝え合ったりする対話的な言語活動を段階的・継続的に行うことで、「話すこと[やり取り]」に自信を持たせ、生徒が主体的・対話的に活動できる指導法の研究を行う。</p> <p>英語での会話が活性化するための具体的な手立てとして、①毎回の授業の帯活動を活用した段階的な会話練習、②ワークシートの工夫、③「四日市モデル」の活用、を取り入れ、その有効性を検証する。</p>
3	<p>(案)</p> <p>不登校への初期対応と校内体制についての研究</p> <p>— 欠席3日目シートの活用を通して —</p>	<p>不登校への初期対応として、生徒の欠席日数に注目し、早期の対応を行うこと、担任だけで取り組むのではなく学年または、学校単位で組織的に支援内容を検討することが必要だと考える。</p> <p>その手立てとして、現行の3日目シートを改良し、その活用の仕方と支援の手立てを提案することで、早期の組織的な支援に活用できるかを検証する。</p>